



野志 克仁 2期目の取組状況のご報告

皆様のご支援により、平成26年11月から、2期目の松山市政をお預かりして約3年半が経ちました。

この間ずっと、「一人でも多くの人を笑顔に 幸せ実感都市まつやま」の実現に向けて、全力で取り組んでいます。

この度、皆様とお約束した「8つの幸せ実感と30の幸約(公約)」について、柱ごとに取組状況をご報告させていただきます。(平成30年3月末現在)



1. 子育て・教育 で幸せ実感

幸約1 幼稚園・保育園の一元化や児童クラブの整備などを行うほか、市独自の取り組みを積極的に進め、入園できない児童ゼロを目指します。

主な取組実績

- ・既存幼稚園、保育園から「認定子ども園」への移行を支援し30園まで拡充
- ・小規模保育や事業所内保育など、地域型保育事業を24箇所まで拡充
- ・保育施設を3年間で43施設増やし、109施設まで拡充
- ・保育定員を3年間で1,442人増やし、7,637人分の受け入れを確保
- ・児童クラブを3年間で38クラブ、1,432人分増やし、約5,000人の児童を受入れを確保



▲ 保育所の様子



▲ 放課後児童クラブ

松山市の保育定員と入所児童数の推移



松山市の児童クラブ数・登録児童数の推移

	H26	H27	H28	H29
クラブ数	64	83	98	102
児童数	3,536人	4,099人	4,726人	4,968人

幸約2 子どもの医療費が無料になる年齢の引上げや母子・父子家庭の医療費の無料化を充実させ、子育て世帯の経済負担を軽減するため、中学3年生までの入院費の無料化を実現します。

主な取組実績

- ・子どもの入院費無料化の対象を中学3年生まで拡大
- ・ひとり親家庭の医療費助成の対象に父子家庭を追加
- ・低所得者世帯等を対象に、放課後児童クラブの利用料の減免を実施
- ・第2子以降出生児に紙おむつ購入補助を開始



▲ 市急患医療センター

幸約 3 児童館の増設やアスレチック広場の整備、総合コミュニティセンターこども館や野外活動センターの魅力アップなど、子どもたちの遊び場を充実します。

主な取組実績

- ・保健センター北条分室（北条文化の森）を改修し、「北条児童センター」を整備（市内8館目の児童館）
- ・旧北条スポーツセンター解体跡地を活用し、レクリエーション広場「波妻の鼻わくわくランド」を整備
- ・総合コミュニティセンターこども館に、「子育てひろばToi Toi Toi（トイトイトイ）」を開設
- ・市民参画によるこども館活性化の組織「こども館クラブ」を設置し、親子で楽しめるイベントを開催
- ・野外活動センターに、合宿誘致等を目的とした「管理棟」を整備



▲ 北条児童センター



▲ 波妻の鼻 わくわくランド



▲ 子育てひろばToi Toi Toi

幸約 4 芝生化の継続、エアコンや洋式トイレの整備、ICT教育を推進するためのタブレットPCの整備など、子どもたちの成育・学習環境を充実します。

主な取組実績

- ・運動場の芝生化を継続、新たに河野小学校グラウンドを芝生化
- ・全ての市立幼稚園・中学校、島しょ部の小学校のエアコン整備完了（平成30年度中に全小学校の整備完了予定）
- ・小中学校のトイレの洋式化を進め、半数以上の便器を洋式化
- ・全小中学校のパソコン教室に1人1台分のタブレットPCを配備
- ・東雲小学校・余土中学校の新校舎を整備



▲ エアコン設置後の教室



▲ 余土中学校新校舎

幸約 5 教育センターを設置して授業内容や教員のレベルアップを図ります。子どもたちと一緒にあった「いじめ」をなくそうとする取り組みや、官民一体の青少年健全育成を推進します。

主な取組実績

- ・「松山市教育研修センター」を開設し、授業内容の研究や教職員研修を充実
- ・「松山市いじめ防止基本方針」を運用開始し、いじめ対策を強化
- ・「まつやま・いじめ0の日」（=毎月10日）など、子どもたちが主体となった取組を推進
- ・「土曜塾」の実施場所、対象者を拡充（中学3年生の高校進学率100%）
- ・「キッズジョブまつやま」を開催（医療・福祉・サービス業など66ブースに約1,800人参加）



▲ 松山市教育研修センター



▲ いじめ0ミーティング